

新ヘルスケア産業フォーラム 設立趣意書

超高齢社会の到来や健康志向の高まり、新興国をはじめとする世界的な医療・介護需要の増大等に伴い、医療、介護、高齢者の住まい、予防、未病改善、健康増進等のシームレスなサービスと、医療機器、福祉用具、介護用品、医薬品、健康食品等のものづくりを幅広く包含する**新ヘルスケア産業**が、新たな成長産業のひとつとして有望視されています。

中部地域において新ヘルスケア産業を新しい成長産業のひとつとして創出・育成していくことは、中部地域が多様な成長産業により内外市場を獲得していくばかりか、地域に雇用の場を創出していくこととなります。

このためには、新ヘルスケア関連分野の新たな製品、サービスが次々に創出されていく事業環境の整備に向け、内外の成功モデルやベストプラクティスを共有するとともに、地域における既存の取組みの相互連携を図ることにより、新たな領域や手法の開拓、現場ニーズの発掘等を推進していくことが有効と考えられます。

今般、地域の産・学・官が幅広く連携・協働することにより、新ヘルスケア産業を中部地域の新たな成長産業として創出・育成していくことを地域全体の運動論として展開していくための推進母体として「**新ヘルスケア産業フォーラム**」を設立します。

平成24年7月6日

発起人（五十音順）

大島 伸一	独立行政法人国立長寿医療研究センター 総長
北川 薫	学校法人梅村学園 中京大学 学長
紀村 英俊	経済産業省 中部経済産業局長
高橋 治朗	名古屋商工会議所 会頭
永原 功	北陸経済連合会 会長
濱口 道成	国立大学法人名古屋大学 総長
三田 敏雄	一般社団法人中部経済連合会 会長